



品川CS FUJIMIDAI

学校だより

品川区立富士見台中学校



令和8年度7月号

(令和8年7月1日)

<教育目標> 自己実現を可能にする生徒の育成

『言葉・伝える』

校長 石黒 晋

7月に入りました。今年はまだ暑い季節が訪れることもなく、比較的過ごしやすい日々が続いていますが、1学期末までは、気温も高くなり雨も降りやすい天候になる長期予報が出ています。学期末までのこり2週間弱、その後は、8月31日まで夏季休業となります。

さて、今回は、今学期非常に気になっていることをひとつお話ししたいと思います。

それは、「言葉」についてです。普段何気なく発している「言葉」、みなさんは大切に使っていますか。友人や家族に対してももちろんのこと、誰に対しても敬意を払ってお話していますか、また、話してもらっていますか。

世界中、異なる言語を話し、風習等も異なり様々ですが、「言葉」は人と人を繋ぐもっとも重要で大切なコミュニケーションのひとつだと私は思っています。直接の会話することは、文字で伝えるよりも、リモート等をかえして伝えるよりも、直接意思が伝わる大事なサインでもあります。

「親しき仲にも礼儀あり」という、ことわざをみなさんは聞いたことがあると思います。広辞苑によると、『親密過ぎて節度を失うのは不和のもとだから、親身な中にも礼儀を守るようにせよ。』と書いてあります。つまり、親しい関係になると相手に対する緊張感がなくなり、遠慮のない言動で仲が悪くなる可能性があるから、良い関係を保つために相手に対する配慮が大切であるという意味です。

また、発する言葉には、「言葉は心の反映であり、言葉の選び方で人格が見える」、「言葉は心を写す鏡」といった格言も数多くあります(格言とは、人の生き方や世の中の真理・戒め・教訓を、短くわかりやすく言葉にまとめた表現を指し、多くは人生の指針や行動の基準として用いられるもの)。受ける人によって感じる度合いは異なる場合もありますが、周りが「下品と思われる言葉」や、「強く言い放った言葉」を使ったり、「上から目線」で言葉を投げかけたりしていませんか、また、されていませんか。

対人や物事に対して相手より優位に立ちたい場合や、不安を隠すために大きく見せたい場合においては、大人も子ども性別等に関係なく、悲しいかな、ぞんざいな言葉を使い、横柄な態度で接する人が今も昔も多いと感じています。話す相手に対して、「価値観」を理解するよう努力し、「認め合い」、「信頼」し合えるよう、心掛けていくことができれば、おのずと発する言葉や態度は異なったものになっていくのではないのでしょうか。

自分の普段言っている言葉遣い、感情が高まった時に発してしまう言葉など、改めて第三者の視点に立ってどのように思われているかも考え、見直してみることが大切だと感じています。

また、少し視点を変えて、同じ言葉でも「伝える」ことの難しさについても、触れてみたいと思います。

皆さんにひとつ質問です。「8時10分前に集合してください」と言われたら、あなたは何時何分に集合しますか。

この話は、昨年話題になった、「世代によって異なる時刻を指す」ことが分かったテレビ調査の話です。調査によると、若い世代の半数以上が、「8時10分前」を「8時から



8時9分の間」と解釈していることが明らかになりました。私は、この話を見聞きした時、即座に「7時50分」と言葉を発したことを覚えています。

あなたは、はたしてどちらと答えるでしょうか。

この場合の正解は、どちらが合っている、間違っているのではなく、受け手の解釈の違いによるものだとされています。その要因は、現代はスマートフォンやデジタルツールの普及により、数字が表示されることに慣れているためや、生活様式やコミュニケーションの変化によるものだそうです。たしかに、各教室に設置されているアナログ表示の時計は、公的機関やご家庭では少なくなっていますし、「10分前に来る」ことがマナーとされていた昔の時代の常識と効率性を重視する現代とは捉え方が異なります。

しかしながら、問いの「8時10分前」だけでは、曖昧な印象を受けませんか。「8時10分前の7時50分」とか、「8時10分までに」とか、具体的な時間を相手に伝え、互いに確認し合えば問題は解決するものではないのでしょうか。

また、個人的には、会話の中で、「8時✓10分前に集合」と「8時10分✓前に集合」、✓の場所で少しの間をかえることによって相手に正確に伝わるのではないかと考えています。

『言葉』は、同じ言葉であってもどのように発するかによって、それぞれ伝わり方が異なります。また、伝え方によっても、違う言葉に聞こえたり、異なった印象を受けたりすることも数多くあります。相手をさげすんだり、一般的に言われる「暴言」を発したりすることは、絶対にあってはいけないことですが、難しいから、相手にどう思われているかを気にしすぎて話すことができなくなってしまうことは、避けたいものです。

世界中の言語の中で一番難しいとされている日本語ですが、自分の考えを分かりやすく、かつ、相手ことを考えて、「美しい日本語」を伝えてみませんか。

【お知らせ】 校舎内工事について

昨年度末の学校だよりでもお知らせしました自閉症・特別支援学級が来年開級するため、夏季休業中から工事を行うことが正式に決定した。また、体育館につきましても、突然ではありますが、天井の雨漏りや壁の劣化や破損により危険と判断し、点検・補修工事を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

工事場所 1階パソコン室、パソコン準備室、校長室、会議室 3階視聴覚室及び体育館

工事期間 校舎内は、7月21日～10月中旬の予定 体育館は、6月29日～8月末までの予定

正門前の校庭や玄関付近に工事車両が止まり、登下校、夏季休業中の三者面談、部活動、2学期以降の学校生活等においても、大変ご迷惑をおかけ致します。安全に留意して行いますのでご理解とご協力ほど、よろしくお願いいたします。

栄誉をたたえて

【バドミントン部】

令和8年度 品川区立中学校・私立中学校 バドミントン選手権大会

女子団体の部 準優勝